

第三十六号の八様式（第六条関係）（A 4）

定期検査報告書
（防火設備）
（第一面）

所有者または管理者が異なる
場合は管理者が報告者となる

建築基準法第 12 条第 3 項の規定により、定期検査の結果を報告します。この報告書に記載の事項は事実と相違ありません。

特定行政庁 大津市長 様

令和〇〇年〇〇月〇〇日

報告者氏名

〇〇 〇〇

検査者氏名

株式会社〇〇建築士事務所 〇〇 〇〇

【1. 所有者】

【イ. 氏名のフリガナ】 カバシカイシャ 〇〇〇〇 タノヒョウトリマリヤク 〇〇〇〇 〇〇〇〇
【ロ. 氏名】 株式会社〇〇 代表取締役 〇〇 〇〇
【ハ. 郵便番号】 〇〇〇-〇〇〇〇
【ニ. 住所】 〇〇県〇〇市〇〇町 〇 番 〇〇 号
【ホ. 電話番号】 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇

【2. 管理者】

【イ. 氏名のフリガナ】 〇〇〇〇 〇〇〇〇
【ロ. 氏名】 〇〇 〇〇
【ハ. 郵便番号】 〇〇〇-〇〇〇〇
【ニ. 住所】 〇〇県〇〇市〇〇町 〇 番 〇〇 号
【ホ. 電話番号】 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇

【3. 報告対象建築物】

【イ. 所在地】 大津市〇〇一丁目〇〇番〇〇
【ロ. 名称のフリガナ】 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
【ハ. 名称】 〇〇〇〇〇〇〇
【ニ. 用途】 物品販売店舗

地番で記入
住居表示の場合は末尾に
（住居表示）と記入

指摘が全て既存不適格の場
合のみチェック

【4. 検査による指摘の概要】

■要是正の指摘あり（□既存不適格） □指摘なし
防火扉：扉の前に物品が置かれている
防火シャッター：危害防止装置設置なし（既存不適格）

主な指摘を記入（概要書は全
ての指摘を記入、書ききれな
い場合は別紙を添付）

※受付欄	※特記欄	※整理番号欄
年 月 日		
第 号		
係員氏名		

防火設備の状況等

【1. 建築物の概要】

【イ. 階数】 地上 4 階 地下 階
 【ロ. 建築面積】 2,000 m²
 【ハ. 延べ面積】 7,500 m²

直近のもの

【2. 確認済証交付年月日等】

【イ. 確認済証交付年月日】 平成〇〇年〇〇月〇〇日 第 確-0000 号
 【ロ. 確認済証交付者】 ☐ 建築主事 ☒ 指定確認検査機関 (〇〇〇〇)
 【ハ. 検査済証交付年月日】 平成〇〇年〇〇月〇〇日 第 済-0000 号
 【ニ. 検査済証交付者】 ☐ 建築主事 ☒ 指定確認検査機関 (〇〇〇〇)

提出日の3箇月以内で
検査の終了日

【3. 検査日等】

【イ. 今回の検査】 令和〇〇年〇〇月〇〇日実施
 【ロ. 前回の検査】 ☒ 実施 (令和〇〇年〇〇月〇〇日報告) ☐ 未実施
 【ハ. 前回の検査に関する書類の写し】 ☒ 有 ☐ 無

前回提出日(受付日)を記入

【4. 防火設備の検査者】

(代表となる検査者)

【イ. 資格】 (一級) 建築士 (大臣) 登録第 000000 号
 防火設備検査員 第 号
 【ロ. 氏名のフリガナ】 0000 0000
 【ハ. 氏名】 〇〇 〇〇
 【ニ. 勤務先】 株式会社〇〇建築士事務所
 (一級) 建築士事務所 (〇〇県) 知事登録第 〇-〇000 号
 【ホ. 郵便番号】 000-0000
 【ヘ. 所在地】 〇〇県〇〇市〇〇町 〇 番 〇〇 号
 【ト. 電話番号】 000-000-0000 FAX 000-000-0000

FAX 番号も併せて記入

(その他の検査者)

【イ. 資格】 () 建築士 () 登録第 号
 防火設備検査員 第 000000 号
 【ロ. 氏名のフリガナ】 0000 0000
 【ハ. 氏名】 〇〇 〇〇
 【ニ. 勤務先】 株式会社〇〇設備
 () 建築士事務所 () 知事登録第 号
 【ホ. 郵便番号】 000-0000
 【ヘ. 所在地】 〇〇県〇〇市〇〇町 〇 番 〇〇 号
 【ト. 電話番号】 000-000-0000

【5. 防火設備の概要】

【イ. 避難安全検証法等の適用】

- ☐区画避難安全検証法（ 階） ☐階避難安全検証法（ 階）
☐全館避難安全検証法
☐その他（ ）

【ロ. 防火設備】

- 防火扉（ 8 枚） ■防火シャッター（ 25 枚）
■耐火クロススクリーン（ 8 枚） □ドレンチャー（ 台）
□その他（ 台）

指摘が全て既存不適格の
場合のみチェック

【6. 防火設備の検査の状況】

【イ. 指摘の内容】 ■要是正の指摘あり（□既存不適格） □指摘なし

【ロ. 指摘の概要】 防火扉の前に物品が置かれている、防火シャッターに
危害防止装置設置なし（既存不適格）

【ハ. 改善予定の有無】 ■有（令和〇〇年〇〇月に改善予定） □無

【7. 防火設備の不具合の発生状況】

【イ. 不具合】 □有 ■無

【ロ. 不具合記録】 □有 □無

【ハ. 改善の状況】 □実施済 □改善予定（ 年 月に改善予定） □予定なし

調査結果表の要是正の指摘は不具合に
は含まない

【8. 備考】

防火設備に係る不具合の状況

不具合を把握した年月	不具合の概要	考えられる原因	改善（予定）年月	改善措置の概要等
	調査結果表の要是正の指摘は不具合には含まない			

検査結果表
（防火扉）

当該検査に関与した検査者		氏 名	検査者番号	
	代表となる検査者	株式会社〇〇建築士事務所 〇〇 〇〇	1	
	その他の検査者	株式会社〇〇設備 〇〇 〇〇	2	

番号	検 査 項 目	検査事項	検査結果			担当検査者番号	
			指摘なし	要是正	既 存 不適格		
(1)	防火扉	閉鎖又は作動の障害となる物品の放置並びに照明器具及び懸垂物等の状況		○		1	
(2)		扉の取付けの状況	○			1	
(3)		扉、枠及び金物の劣化及び損傷の状況	○			1	
(4)		常時閉鎖した状態にある防火扉（以下「常閉防火扉」という。）	指定の状況 大津市では防火設備定期報告の検査対象外				
(5)	人の通行の用に供する部分に設ける防火扉	作動の状況 防火扉の閉鎖時間、運動エネルギー等確認	○			1・2	
(6)	連動機構	煙感知器、熱煙複合式感知器及び熱感知器	設置位置	○			1・2
(7)		感知の状況	○			1・2	
(8)		温度ヒューズ装置	設置の状況				
(9)		連動制御器	スイッチ類及び表示灯の状況	○			1・2
(10)			結線接続の状況	○			1・2
(11)			接地の状況	○			1・2
(12)			予備電源への切り替えの状況	○			1・2
(13)		連動機構用予備電源	劣化及び損傷の状況	○			1・2
(14)			容量の状況	○			1・2
(15)		自動閉鎖装置	設置の状況	○			1・2
(16)	再ロック防止機構の作動の状況		○			1・2	
(17)	防火扉（常閉防火扉を除く。）の閉鎖の状況	○				1・2	
(18)	総合的な作動の状況	防火区画（令第112条第11項から第13項までの規定による区画に限る。）の形成の状況	○			1・2	
上記以外の検査項目		(17)・・・常閉防火扉及び(18)で点検するものを除き、全て作動状況の点検を行う。 (18)・・・1つ以上の堅穴区画について点検を行う。（常閉防火扉は除く。） 複数の堅穴区画を有する場合は、長期的には全ての堅穴区画が点検対象となるように、 前回の点検対象と異なる堅穴区画を選定する。					
特記事項							
番号	検査項目	指摘の具体的内容等	改善の具体的内容等	改善（予定）年月			
(1)	防火扉	物品により防火扉が閉鎖しない	物品の撤去	(00年0月)			
	調査項目番号と連動		既存不適格以外は、改善予定年月を記入				

- (注意)
- ① この書類は、建築物ごとに作成してください。
- ② 記入欄が不足する場合は、枠を拡大、行を追加して記入するか、別紙に必要な事項を記入して添えてください。
- ③ 「当該検査に関与した検査者」欄は、建築基準法施行規則別記第36の8様式第二面4欄に記入した検査者について記入し、「検査者番号」欄に検査者を特定できる番号、記号等を記入してください。当該防火設備の検査を行った検査者が1人の場合は、その他の検査者欄は記入不要です。
- ④ 該当しない検査項目がある場合は、その「検査結果」欄及び「担当検査者番号」欄に「－」を記入してください。
- ⑤ 「検査結果」欄は、別表（い）欄に掲げる各検査項目ごとに記入してください。
- ⑥ 「検査結果」欄のうち「要是正」欄は、別表（い）欄に掲げる検査項目について同表（ろ）欄に掲げる検査事項のいずれかが同表（に）欄に掲げる判定基準に該当する場合に○印を記入してください。
- ⑦ 「検査結果」欄のうち「指摘なし」欄は、⑥に該当しない場合に○印を記入してください。
- ⑧ 「既存不適格」欄は、「要是正」欄に○印を記入した場合で、建築基準法第3条第2項の規定の適用を受けているものであることが確認されたときは、○印を記入してください。
- ⑨ 「担当検査者番号」欄は、「検査に関与した検査者」欄で記入した番号、記号等を記入してください。ただし、当該防火設備の検査を行った検査者が1人の場合は、記入不要です。
- ⑩ 「上記以外の検査項目」欄は、第2第2項の規定により特定行政庁が検査項目等を付加している場合に、当該検査項目等を追加し、⑤から⑨までに準じて検査結果等を記入してください。また、第2第3項に規定する認定検査項目等が定められている場合に、当該認定検査項目等を追加し、⑤から⑨までに準じて検査結果等を記入してください。
- ⑪ 「特記事項」は、検査の結果、要是正の指摘があった場合のほか、指摘がない場合に於いても特記すべき事項がある場合に、該当する検査項目の番号、検査項目を記入し、「指摘の具体的内容等」欄に指摘又は特記すべき事項の具体的内容を記入するとともに、改善済みの場合及び改善策が明らかになっている場合は「改善策の具体的内容等」欄にその内容を記入し、改善した場合は「改善（予定）年月」欄に当該年月を記入し、改善予定年月が明らかになっている場合は「改善（予定）年月」欄に当該年月を（ ）書きで記入してください。
- ⑫ 各階平面図を別添1の様式に従い添付し、防火扉の設置されている箇所及び指摘(特記すべき事項を含む)のあった箇所を明記してください。なお、別添1の様式は別記第二号、別記第三号又は別記第四号の各々の別添1の様式に記載すべき事項を合わせて記載することとして構いません。
- ⑬ 要是正とされた検査項目（既存不適格の場合を除く。）については、要是正とされた部分を撮影した写真を別添2の様式に従い添付するとともに、撮影した写真の位置を別添1の様式に明記してください。

検査結果表
(防火シャッター)

当該検査に関与した検査者	氏 名		検査者番号
	代表となる検査者	株式会社〇〇建築士事務所 〇〇 〇〇	
	その他の検査者	株式会社〇〇設備 〇〇 〇〇	

番号	検 査 項 目		検査事項	検査結果			担当 検査者 番号
				指摘 なし	要是正	既 存 不 適 格	
(1)	設置場所の周囲状況	閉鎖の障害となる物品の放置並びに照明器具及び懸垂物等の状況	○				1
(2)		軸受け部のブラケット、巻取りシャフト及び開閉機の取付けの状況※	○			1	
(3)		スプロケットの設置の状況※	○			1	
(4)		駆動装置	軸受け部のブラケット、ベアリング及びスプロケット又はロープ車の劣化及び損傷の状況	○			1
(2)～(4)の点検は日常的に開閉するものに限る。							
(5)	防火シャッター	ローラチェーン又はワイヤーロープの劣化及び損傷の状況	○			1	
(6)		カーテン部	スラット及び座板の劣化等の状況	○			1
(7)			吊り元の劣化及び損傷並びに固定の状況	○			1
(8)		ケース	劣化及び損傷の状況	○			1
(9)		まぐさ及びガイドレール	劣化及び損傷の状況	○			1
(10)	危害防止装置 (人の通行の用に供する部分に設ける防火シャッターに係るものに限る。)	危害防止用連動中継器の配線の状況		○	○	1	
(11)		危害防止装置用予備電源の劣化及び損傷の状況		○	○	1	
(12)		危害防止装置用予備電源の容量の状況		○	○	1	
(13)		座板感知部の劣化及び損傷並びに作動の状況		○	○	1	
(14)		作動の状況			○	1	
(15)	連動機構	煙感知器、熱煙複合式感知器及び熱感知器	設置位置	○			1・2
(16)		感知の状況	○			1・2	
(17)		温度ヒューズ装置	設置の状況				
(18)		連動制御器	スイッチ類及び表示灯の状況	○			1・2
(19)			結線接続の状況	○			1・2
(20)			接地の状況	○			1・2
(21)			予備電源への切り替えの状況	○			1・2
(22)		連動機構用予備電源	劣化及び損傷の状況	○			1・2
(23)			容量の状況	○			1・2
(24)		自動閉鎖装置	設置の状況	○			1・2
(25)		手動閉鎖装置	設置の状況	○			1・2
(26)		総合的な作動の状況	防火シャッターの閉鎖の状況	○			1・2
(27)	防火区画(令第112条第11項から第13項までの規定による区画に限る。)の形成の状況		○			1・2	

上記以外の		(26)・・・(27)で点検するものを除き、全て作動状況の点検を行う。			
		(27)・・・1つ以上の堅穴区画について点検を行う。複数の堅穴区画を有する場合は、長期的には全ての堅穴区画が点検対象となるように、前回の点検対象と異なる堅穴区画を選定する。			

特記事項					
番号	検査項目	指摘の具体的内容等		改善の具体的内容等	改善（予定）年月
(10)～(14)	危害防止装置	危害防止装置設置なし（既存不適格）		危害防止装置設置	大規模改修時
	調査項目番号と連動	既存不適格はその旨を記入		既存不適格以外は、改善予定年月を記入	

- (注意)
- この書類は、建築物ごとに作成してください。
 - 記入欄が不足する場合は、枠を拡大、行を追加して記入するか、別紙に必要な事項を記入して添えてください。
 - 「当該検査に関与した検査者」欄は、建築基準法施行規則別記第36の8様式第二面4欄に記入した検査者について記入し、「検査者番号」欄に検査者を特定できる番号、記号等を記入してください。当該防火設備の検査を行った検査者が1人の場合は、その他の検査者欄は記入不要です。
 - 該当しない検査項目がある場合は、その「検査結果」欄及び「担当検査者番号」欄に「－」を記入してください。
 - 「検査結果」欄は、別表（い）欄に掲げる各検査項目ごとに記入してください。
 - 「検査結果」欄のうち「要是正」欄は、別表（い）欄に掲げる検査項目について同表（ろ）欄に掲げる検査事項のいずれかが同表（に）欄に掲げる判定基準に該当する場合に○印を記入してください。
 - 「検査結果」欄のうち「指摘なし」欄は、⑥に該当しない場合に○印を記入してください。
 - 「既存不適格」欄は、「要是正」欄に○印を記入した場合で、建築基準法第3条第2項の規定の適用を受けているものであることが確認されたときは、○印を記入してください。
 - 「担当検査者番号」欄は、「検査に関与した検査者」欄で記入した番号、記号等を記入してください。ただし、当該防火設備の検査を行った検査者が1人の場合は、記入しなくても構いません。
 - ※欄は、日常的に開閉するものについてのみ記入してください。
 - 「上記以外の検査項目」欄は、第2第2項の規定により特定行政庁が検査項目等を付加している場合に、当該検査項目等を追加し、⑤から⑨までに準じて検査結果等を記入してください。また、第2第3項に規定する認定検査項目等が定められている場合に、当該認定検査項目等を追加し、⑤から⑨までに準じて検査結果等を記入してください。
 - 「特記事項」は、検査の結果、要是正の指摘があった場合のほか、指摘がない場合にあっての特記すべき事項がある場合に、該当する検査項目の番号、検査項目を記入し、「指摘の具体的内容等」欄に指摘又は特記すべき事項の具体的内容を記入するとともに、改善済みの場合及び改善策が明らかになっている場合は「改善策の具体的内容等」欄にその内容を記入し、改善した場合は「改善（予定）年月」欄に当該年月を記入し、改善予定年月が明らかになっている場合は「改善（予定）年月」欄に当該年月を（ ）書きで記入してください。
 - 各階平面図を別添1の様式に従い添付し、防火シャッターの設置されている箇所及び指摘(特記すべき事項を含む)のあった箇所を明記してください。なお、別添1の様式は別記第一号、別記第三号又は別記第四号の各々の別添1の様式に記載すべき事項を合わせて記載することとして構いません。
 - 要是正とされた検査項目（既存不適格の場合を除く。）については、要是正とされた部分を撮影した写真を別添2の様式に従い添付するとともに、撮影した写真の位置を別添1の様式に明記してください。

検査結果表
(耐火クロススクリーン)

当該検査に関与した検査者	氏 名		検査者番号
	代表となる検査者	株式会社〇〇建築士事務所 〇〇 〇〇	
	その他の検査者	株式会社〇〇設備 〇〇 〇〇	

番号	検 査 項 目		検査事項	検査結果			担当検査者番号
				指摘なし	要是正	既 存 不 適 格	
(1)	耐火クロススクリーン	設置場所の周囲状況	閉鎖の障害となる物品の放置並びに照明器具及び懸垂物等の状況	○			1
(2)		駆動装置	ローラチェーンの劣化及び損傷の状況	○			1
(3)		カーテン部	耐火クロス及び座板の劣化及び損傷の状況	○			1
(4)			吊り元の劣化及び損傷並びに固定の状況	○			1
(5)		ケース	劣化及び損傷の状況	○			1
(6)		まぐさ及びガイドレール	劣化及び損傷の状況	○			1
(7)		危害防止装置 (人の通行の用に供する部分に設ける耐火クロススクリーンに係るものに限る。)	危害防止用連動中継器の配線の状況	○			1
(8)			危害防止装置用予備電源の劣化及び損傷の状況	○			1
(9)			危害防止装置用予備電源の容量の状況	○			1
(10)			座板感知部の劣化及び損傷並びに作動の状況	○			1
(11)			作動の状況	○			1
(12)	連動機構	煙感知器、熱煙複合式感知器及び熱感知器	設置位置	○			1・2
(13)			感知の状況	○			1・2
(14)		連動制御器	スイッチ類及び表示灯の状況	○			1・2
(15)			結線接続の状況	○			1・2
(16)			接地の状況	○			1・2
(17)			予備電源への切り替えの状況	○			1・2
(18)		連動機構用予備電源	劣化及び損傷の状況	○			1・2
(19)			容量の状況	○			1・2
(20)		自動閉鎖装置	設置の状況	○			1・2
(21)			設置の状況	○			1・2
(22)	総合的な作動の状況	耐火クロススクリーンの閉鎖の状況		○			1・2
(23)		防火区画(令第112条第11項から第13項までの規定による区画に限る。)の形成の状況		○			1・2

上記以外の検査項目

	(22)・・・(23)で点検するものを除き、全て作動状況の点検を行う。						
	(23)・・・1つ以上の堅穴区画について点検を行う。複数の堅穴区画を有する場合は、長期的には全ての堅穴区画が点検対象となるように、前回の点検対象と異なる堅穴区画を選定する。						

特記事項

番号	検査項目	指摘の具体的内容等	改善の具体的内容等	改善（予定）年月

(注意)

- ① この書類は、建築物ごとに作成してください。
- ② 記入欄が不足する場合は、枠を拡大、行を追加して記入するか、別紙に必要な事項を記入して添えてください。
- ③ 「当該検査に関与した検査者」欄は、建築基準法施行規則別記第36の8様式第二面4欄に記入した検査者について記入し、「検査者番号」欄に検査者を特定できる番号、記号等を記入してください。当該防火設備の検査を行った検査者が1人の場合は記入不要です。
- ④ 該当しない検査項目がある場合は、その「検査結果」欄及び「担当検査者番号」欄に「－」を記入してください。
- ⑤ 「検査結果」欄は、別表（い）欄に掲げる各検査項目ごとに記入してください。
- ⑥ 「検査結果」欄のうち「要是正」欄は、別表（い）欄に掲げる検査項目について同表（ろ）欄に掲げる検査事項のいずれかが同表（に）欄に掲げる判定基準に該当する場合に○印を記入してください。
- ⑦ 「検査結果」欄のうち「指摘なし」欄は、⑥に該当しない場合に○印を記入してください。
- ⑧ 「既存不適格」欄は、「要是正」欄に○印を記入した場合で、建築基準法第3条第2項の規定の適用を受けているものであることが確認されたときは、○印を記入してください。
- ⑨ 「担当検査者番号」欄は、「検査に関与した検査者」欄で記入した番号、記号等を記入してください。ただし、当該防火設備の検査を行った検査者が1人の場合は、記入しなくても構いません。
- ⑩ 「上記以外の検査項目」欄は、第2第2項の規定により特定行政庁が検査項目等を付加している場合に、当該検査項目等を追加し、⑤から⑨までに準じて検査結果等を記入してください。また、第2第3項に規定する認定検査項目等が定められている場合に、当該認定検査項目等を追加し、⑤から⑨までに準じて検査結果等を記入してください。
- ⑪ 「特記事項」は、検査の結果、要是正の指摘があった場合のほか、指摘がない場合にあっても特記すべき事項がある場合に、該当する検査項目の番号、検査項目を記入し、「指摘の具体的内容等」欄に指摘又は特記すべき事項の具体的内容を記入するとともに、改善済みの場合及び改善策が明らかになっている場合は「改善策の具体的内容等」欄にその内容を記入し、改善した場合は「改善（予定）年月」欄に当該年月を記入し、改善予定年月が明らかになっている場合は「改善（予定）年月」欄に当該年月を（ ）書きで記入してください。
- ⑫ 各階平面図を別添1の様式に従い添付し、耐火クロススクリーンの設置されている箇所及び指摘(特記すべき事項を含む)のあった箇所を明記してください。なお、別添1の様式は別記第一号、別記第二号又は別記第四号の各々の別添1の様式に記載すべき事項を合わせて記載することとして構いません。
- ⑬ 要是正とされた検査項目(既存不適格の場合を除く。)については、要是正とされた部分を撮影した写真を別添2の様式に従い添付するとともに、撮影した写真の位置を別添1の様式に明記してください。

検査結果表
(ドレンチャーその他の水幕を形成する防火設備)

当該検査に関与した検査者		氏 名	検査者番号
	代表となる検査者	株式会社〇〇建築士事務所 〇〇 〇〇	1
	その他の検査者	株式会社〇〇設備 〇〇 〇〇	2

番号	検 査 項 目		検査事項	検査結果			担当 検査者 番号
				指摘 なし	要是正		
					既 存 不 適 格		
(1)	ドレンチャー 等	設置場所の周囲状況	作動の障害となる物品の放置並びに照明器具及び懸垂物等の状況	○		1	
(2)		散水ヘッド	散水ヘッドの設置の状況	○		1	
(3)		開閉弁	開閉弁の状況	○		1	
(4)		排水設備	排水の状況	○		1	
(5)		水源	貯水槽の劣化及び損傷、水質並びに水量の状況	○		1	
(6)			給水装置の状況	○		1	
(7)		加圧送水装置	ポンプ制御盤のスイッチ類及び表示灯の状況	○		1	
(8)			結線接続の状況	○		1	
(9)			接地の状況	○		1	
(10)			ポンプ及び電動機の状況	○		1	
(11)			加圧送水装置用予備電源への切り替えの状況	○		1	
(12)			加圧送水装置用予備電源の劣化及び損傷の状況	○		1・2	
(13)			加圧送水装置用予備電源の容量の状況	○		1・2	
(14)			圧力計、呼水槽、起動用圧力スイッチ等の付属装置の状況	○		1・2	
(15)	連動機構	煙感知器、熱煙複合式感知器及び熱感知器 (火災感知用ヘッド等の感知装置を含む。)	設置位置	○		1・2	
(16)			感知の状況	○		1・2	
(17)		連動制御器	スイッチ類及び表示灯の状況	○		1・2	
(18)			結線接続の状況	○		1・2	
(19)			接地の状況	○		1・2	
(20)			予備電源への切り替えの状況	○		1・2	
(21)		連動機構用予備電源	劣化及び損傷の状況	○		1・2	
(22)			容量の状況	○		1・2	
(23)		自動作動装置	設置の状況	○		1・2	
(24)		手動作動装置	設置の状況	○		1・2	
(25)	総合的な作動の状況	ドレンチャー等の作動の状況		○		1・2	
(26)		防火区画(令第112条第11項から第13項までの規定による区画に限る。)の形成の状況		○		1・2	
上記以外の検査項目							
		(25)・・・(26)で点検するものを除き、全て作動状況の点検を行う。					
		(26)・・・1つ以上の堅穴区画について点検を行う。複数の堅穴区画を有する場合は、長期的には全ての堅穴区画が点検対象となるように、前回の点検対象と異なる堅穴区画を選定する。					
特記事項							
番号	検査項目		指摘の具体的内容等	改善の具体的内容等		改善(予定)年月	
(15)	煙感知器		壁から60cm以上離れていない。	壁から60cm以上離して再設置		(00年0月)	
	調査項目番号と連動			既存不適格以外は、改善予定年月を記入			

- (注意)
- この書類は、建築物ごとに作成してください。
 - 記入欄が不足する場合は、枠を拡大、行を追加して記入するか、別紙に必要な事項を記入して添えてください。
 - 「当該検査に関与した検査者」欄は、建築基準法施行規則別記第36の8様式第二面4欄に記入した検査者について記入し、「検査者番号」欄に検査者を特定できる番号、記号等を記入してください。当該防火設備の検査を行った検査者が1人の場合は、その他の検査者欄は記入不要です。
 - 該当しない検査項目がある場合は、その「検査結果」欄及び「担当検査者番号」欄に「－」を記入してください。
 - 「検査結果」欄は、別表(イ)欄に掲げる各検査項目ごとに記入してください。
 - 「検査結果」欄のうち「要是正」欄は、別表(イ)欄に掲げる検査項目について同表(ロ)欄に掲げる検査事項のいずれかが同表(ニ)欄に掲げる判定基準に該当する場合に○印を記入してください。
 - 「検査結果」欄のうち「指摘なし」欄は、⑥に該当しない場合に○印を記入してください。
 - 「既存不適格」欄は、「要是正」欄に○印を記入した場合で、建築基準法第3条第2項の規定の適用を受けているものであることが確認されたときは、○印を記入してください。
 - 「担当検査者番号」欄は、「検査に関与した検査者」欄で記入した番号、記号等を記入してください。ただし、当該防火設備の検査を行った検査者が1人の場合は、記入しなくても構いません。
 - 「上記以外の検査項目」欄は、第2第2項の規定により特定行政庁が検査項目等を付加している場合に、当該検査項目等を追加し、⑤から⑨までに準じて検査結果等を記入してください。また、第2第3項に規定する認定検査項目等が定められている場合に、当該認定検査項目等を追加し、⑤から⑨までに準じて検査結果等を記入してください。
 - 「特記事項」は、検査の結果、要是正の指摘があった場合のほか、指摘がない場合にであっても特記すべき事項がある場合に、該当する検査項目の番号、検査項目を記入し、「指摘の具体的内容等」欄に指摘又は特記すべき事項の具体的内容を記入するとともに、改善済みの場合及び改善策が明らかになっている場合は「改善策の具体的内容等」欄にその内容を記入し、改善した場合は「改善(予定)年月」欄に当該年月を記入し、改善予定年月が明らかになっている場合は「改善(予定)年月」欄に当該年月を()書きで記入してください。
 - 各階平面図を別添1の様式に従い添付し、ドレンチャーその他の水幕を形成する防火設備の設置されている箇所及び指摘(特記すべき事項を含む)のあった箇所を明記してください。なお、別添1の様式は別記第一号、別記第二号又は別記第三号の各々の別添1の様式に記載すべき事項を合わせて記載することとして構いません。
 - 要是正とされた検査項目(既存不適格の場合を除く。)については、要是正とされた部分を撮影した写真を別添2の様式に従い添付するとともに、撮影した写真の位置を別添1の様式に明記してください。